

いきいき通信

大船渡市男女共同参画情報
2020秋号
いきいき通信では、年2回男女共同参画に関する情報をお知らせします。

編集／大船渡市企画政策部男女共同参画室
(〒022-8501 岩手県大船渡市盛町字宇津野沢15 / ☎0192⑦3111(内線214) / ㊚0192⑥4477)

男女共同参画関連図書展を開催しました 「テーマ「ワーク・ライフ・バランス」

6月10日から24日までの2週間、市立図書館の学習室特設展示スペースにて「男女共同参画関連図書展」を開催しました。これは、国の「男女共同参画週間」(6月23日～29日)と、岩手県の「いわて男女共同参画推進月間」(6月)に合わせ、男女共同参画に関する理解を深めることを目的に市が毎年開催しているイベントです。



図書展会場

市立図書館が所蔵する関連図書に加えて、岩手県男女共同参画センターから借用した図書や「ワーク・ライフ・バランス」に関するパネル、おふなと男女共同参画「うみねこの会」の活動録などを展示しました。



展示図書

展示図書の紹介

井形慶子さん著作の「イギリスの夫婦はなぜ手をつなぐのか」を紹介しています。年齢を重ねても仲良く手をつなぐイギリスの夫婦関係を題材としており、日本とイギリスの文化や価値観の違いに触れながら、身近な人との付き合い方を学ぶ一冊となっています。

図書館では、ほかにも男女共同参画に関する多くの展示図書を貸し出ししています。

▽市立図書館開館時間
平日 午前10時～午後7時
土・日・祝日 午前10時～午後5時
※毎週火曜日は休館

「女性に対する暴力をなくす運動」 知っていますか?

■運動の基調
この運動は、11月12日から25日までの間、女性に対する暴力に焦点をあて、女性の人権尊重のための意識啓発や教育の充実を図ることを目的に、全国で実施しています。

啓発活動のシンボルに「パープルリボン」が利用され、期間中は、有志団体が全国のタワーやランドマークなどを紫色にライトアップする「パープルライトアップ」も実施されます。被害者に対して「ひとりでは悩まず、まずは相談をして欲しい」というメッセージが込められています。

■気軽に相談を
「私がガマンすればいいだけ...」「この程度で相談してもいいのかな...」と思いついでいませんか。女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許されない行為です。

もし身近な人に相談された時は、話を聞いてあげてください。そして、専門機関に相談できるよう寄り添ってあげてください。市子ども課(☎内線194)をはじめ、多くの相談窓口があります。詳細は、市の男女共同参画室ホームページ内で紹介しています。相談は無料で、プライバシーは守られます。

イベントのお知らせ

11月15日(日)午前10時から、サン・リア、おふなぼーとおよびマイヤ大船渡店(大船渡町)で、おふなと男女共同参画「うみねこの会」と参画サポーターの会気仙ブロックの共催による、啓発グッズ配布などのイベントが予定されています。



うみねこキッズ食堂 児童クラブへお菓子プレゼント

昨年11月に市民有志により立ち上げられた子ども食堂実行委員会では、昨年12月と今年2月に「うみねこキッズ食堂」を企画し、手作りカレーライスを親子でいただくなどのイベントを開催しました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で密集しての食事提供を伴う活動を自粛していますが、「子どもたちのために何かできることを」という思いから、8月1日、市内10カ所の放課後児童クラブを訪れ、計485人の子供たちにお菓子をプレゼントしました。



お菓子プレゼント

運営スタッフや食材などを募集します

実行委員会では、子ども食堂へ協力してくれる人を募集しています。子ども用エプロンなどの貸し出しをはじめ、子ども食堂の開催や運営のサポートも行います。

地域で子ども食堂を開催したいと考えている人、食材の寄付を考えている人はご連絡ください。大人も子どもも気軽に参加し、交流できる子ども食堂を目指して、私たちと一緒に活動しませんか?

▽問い合わせ先 〓おふなと男女共同参画うみねこの会 山下タエ子会長(☎080-1838-1187)

子ども食堂とは

地域住民などが主体となり、無料または低価格で食事を提供する場のことで、手作りの温かい食事が食べられるだけでなく、食事をしながら市民の皆さんや子ども同士でコミュニケーションが取れるなどの利点もあることから、全国的に広がっています。

リフォーム講習会でマスク作り 「参画サポーターの会気仙ブロック」活動報告

9月5日、おふなぼーにおいて、「いわて男女共同参画サポーターの会気仙ブロック」の会員12人が集まり、マスクのリフォーム講習会を開催しました。

講師として、気仙ブロックの会員であり、県環境アドバイザーの本多サト子さんを招き、和やかな雰囲気の中、繰り返し使える布マスクの作り方を教わりました。

講習会の参加者からは、「気仙広域で会員の顔合わせができて嬉しい」「男女共同参画は広い意味でみんなが暮らしやすくなるということ。その一歩を踏み出す貴重な機会になった」などの感想が寄せられました。



いわて男女共同参画サポーターとは

岩手県が実施する「男女共同参画サポーター養成講座」を受講し、岩手県知事から認定を受けた人で、岩手県事業への参加をはじめ、女性に対する暴力をなくす運動などさまざまな活動に取り組んでいます。市では、令和元年度までに26人が認定されています。毎年春ごろ、広報大船渡で「男女共同参画サポーター養成講座」の受講者を募集しています。興味のある人は、問い合わせください。

▽問い合わせ先 〓男女共同参画室(☎内線214)

恋人と互いに尊重できる関係を築くために

■交際相手からの暴力被害
「デートDV」について考えよう
「自分の予定を優先させないと無視したり、不機嫌になったりする」、「電話の着信履歴やメールをチェックされる」などの行為は、恋人が自分の思い通りになるよう支配したり束縛したりする「デートDV」です。殴る、蹴るだけが暴力ではありません。からだへの暴力、こころへの暴力、経済的な暴力など、暴力の種類もさまざまです。女性も男性も、誰もが被害者にも加害者にもなり得ます。お互いを尊重しながら対等で良い関係を築くために、二人の関係を見直してみましょう。

参考：政府広報オンライン「パートナーや恋人からの暴力に悩んでいませんか」